

大阪国際会議場
部門別協議会各会場のご案内

Rotary
District 2660



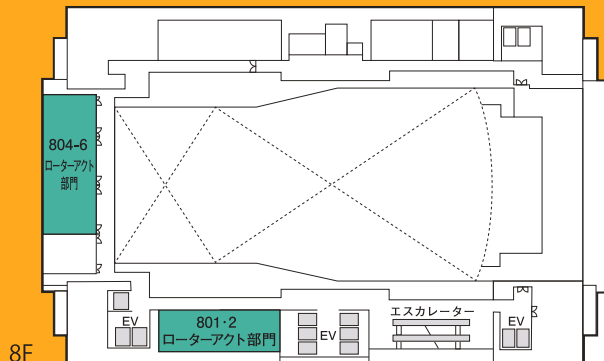
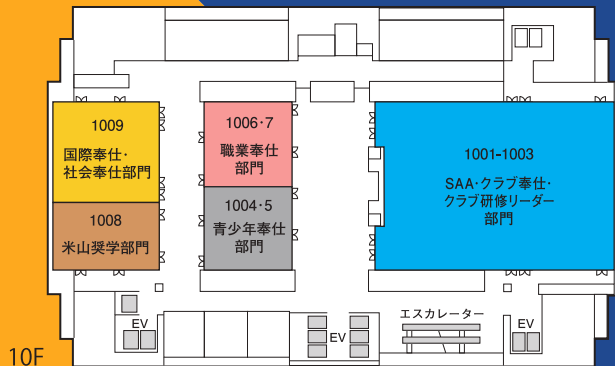
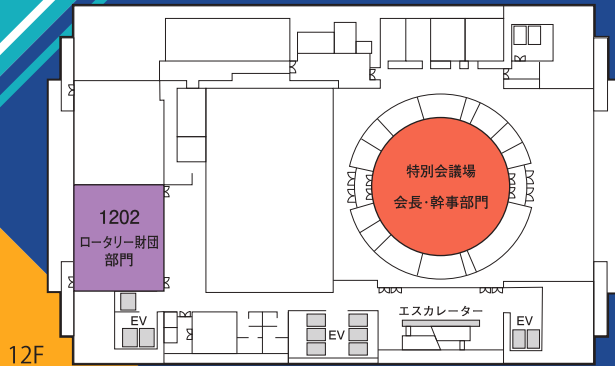
国際ロータリー第2660地区

2024-2025年度のための

地区研修・協議会

2024年4月20日(土)
大阪国際会議場

ガバナー 延原 健二
ガバナーエレクト 大橋 秀典
ホストクラブ 東大阪東RC



THE MAGIC
OF ROTARY

■ 部門別協議会 リーダー／サブリーダー ■

2024-25年度のための
地区研修・協議会プログラム

2024年4月20日(土) 大阪国際会議場

2024-25年度 第2660地区 ロータリークラブ・ローターアクトクラブ/下記各役職・各委員長
【出席義務者】
(RC)会長、幹事、SAA、クラブ奉仕、クラブ研修リーダー、職業奉仕、
国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団、米山奨学
(RAC)会長・幹事・会計・広報

12:00	登録受付 (10階 会議室1003前)
12:30	<p>第1部 本会議 (10階 会議室1001-1003) …… 司会 井上 善博</p> <p>開会点鐘 …… ガバナー 延原 健二</p> <p>「国歌」「奉仕の理想」斉唱</p> <p>パストガバナー・地区役員紹介</p> <p>開会の挨拶 …… ガバナー 延原 健二</p> <p>歓迎の挨拶 …… ホストクラブ会長 城戸総一郎</p> <p>出席報告 …… ホストクラブ副会長 一由 麻里</p> <p>12:50 2024-25年度 RI会長テーマ・地区方針 …… ガバナーエレクト 大橋 秀典</p> <p>13:40 講演：「大阪・関西万博の現状」 …………… パストガバナー/大阪・関西万博関連事業実行委員長 立野 純三</p> <p>14:00 講演：「ロータリーの多様性」 2024年シンガポール国際大会推進チームメンバー兼推進コーディネーター/ 第2750地区 パストガバナー 服部 陽子</p> <p>14:55 ガバナーノミニエ挨拶 …… ガバナーノミニエ 吉川 健之</p> <p>14:58 ガバナーノミニエ・デジグネット挨拶 …………… ガバナーノミニエ・デジグネット 横田 孝久</p> <p>15:01 2024-25年度 地区大会の案内 …………… 東大阪東ロータリークラブ 地区大会実行副委員長 中西 徹</p> <p>閉会挨拶 …… 東大阪東ロータリークラブ 地区研修・協議会実行委員長 岡田 耕治</p> <p>15:15 閉会点鐘 …… ガバナー 延原 健二</p>
15:30	第2部 部門別協議会
17:00	終了

部 門	リーダー	サブリーダー
12階 特別会議場 会長・幹事 部門	ガバナーエレクト 大橋 秀典 パストガバナー 簡 仁一	次年度地区代表幹事 吉崎 広江 (東大阪東) 次年度地区財務委員会 委員長 前田 興二 (東大阪東) 次年度公共イメージ向上委員会 委員長 下出 一 (大阪アーバン)
10階 1001-1003号室 SAA・クラブ奉仕・ クラブ研修リーダー 部門	パストガバナー 四宮 孝郎	クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長 樋口 武英 (大阪東) 地区代表幹事 前田要之助 (大阪東淀ちゃまち)
10階 1006・7号室 職業奉仕 部門	パストガバナー 松本 進也	次年度職業奉仕委員会 委員長 近藤 太郎 (大阪西)
10階 1009号室 国際奉仕・ 社会奉仕 部門	パストガバナー 片山 勉	次年度国際・社会奉仕委員会 委員長 庄田佳保里 (池田くれは) 次年度ロータリー財団補助金小委員会 委員長 木本 辰也 (交野)
10階 1004・5号室 青少年奉仕 部門	ガバナー 延原 健二	ガバナーノミニエ 次年度青少年奉仕統括委員会 委員長 吉川 健之 (大阪北) ガバナーノミニエ・デジグネット 次年度青少年奉仕統括委員会 副委員長 横田 孝久 (東大阪) 次年度RYLA委員会 委員長 土方 慶之 (茨木) 次年度インターアクト委員会 委員長 佐藤多加志 (大東) 次年度青少年交換委員会 委員長 廣田 亮彦 (大阪北梅田) 次年度ローターアクト委員会 委員長 北村 太作 (大阪北梅田) 次年度学友委員会 委員長 樋口 晃 (大阪西南)
12階 1202号室 ロータリー財団 部門	パストガバナー 立野 純三	次年度ロータリー財団委員会 委員長 新堂 博 (大阪城北) ポリオ・プラス小委員会 委員長 川上 克己 (大阪中央) 次年度資金推進小委員会 委員長 川上 哲司 (大阪天王寺) 次年度資金管理小委員会 委員長 西垣 浩 (大阪フレンド) 次年度奨学金小委員会 委員長 渡邊 徹 (大阪東)
10階 1008号室 米山奨学 部門	パストガバナー 山本 博史	次年度米山奨学委員会 委員長 辻本 啓之 (大阪城北)
8階 801・2号室 804-6号室 ローターアクト 部門	地区研修委員 中島 清治	次年度ローターアクト委員会 委員長 北村 太作 (大阪北梅田) ロータリー財団委員会 委員 渋川 了 (東大阪) (出席対象) RAC 次年度 会長・幹事・会計・広報担当者

2024-25年度国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック



ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム (the Irresistibles) である2024-25年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族)と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き2倍額を上乗せしますが、年次募金目標である5,000万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック(魔法)が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれない。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すこ

とを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれない。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持たずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団（Otto and Fran Walter Foundation）からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるパーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地ですべて皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るといふ難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということ、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりす

るわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましよう。



2024-25年度国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック

McMurrayロータリークラブ
米国ペンシルバニア州

McMurrayロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)所属。2024-25年度RI会長。RI理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI会長代理など、RIで数多くの役職を歴任。また、3回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日(NID)の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用のX線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルバニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

1. RIビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合っ
て行動する世界を目指しています」

2. ローターリー行動計画 (The Rotary Action Plan)

- より大きなインパクトをもたらす (IMPACT)
- 参加者の基盤を広げる (REACH)
- 参加者の積極的なかかわりを促す (ENGAGE)
- 適応力を高める (ADAPT)



3. 国際ロータリーとロータリー財団の年次目標

優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

- ①ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
- ②ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025年までに20億2,500万ドルの恒久基金を築く。
- ③クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

- ④クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
- ⑤既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
- ⑥革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
- ⑦地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

- ⑧会員のニーズに応え、会員維持率を高めるためにクラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
- ⑨参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化する。
- ⑩職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うためにロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

優先項目4「適応力を高める」の目標

- ⑪より大きな協力と運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、地域の適応力を支える。
- ⑫ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。

4. 地区ビジョン

私たちロータリアンと*ローターアクターは；

◆持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。

◆RI テーマを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。

◆ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。

◆世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

*2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。



5. 地区中期3ヶ年目標 (2022-23~2024-25)

I. より大きなインパクトをもたらす

- ▷ポリオ根絶のために*アドボカシー活動とファンドレイジングを推進します。
- ▷地域調査に基づいた、持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

II. 参加者の基盤を広げる

- ▷メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- ▷あらゆる背景を持つ人、人生のさまざまな段階にある人のためにロータリーへの新しい経路を開き、多様な人々の参加を促し、その貢献を尊重します。

III. 参加者の積極的なかわりを促す

- ▷全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- ▷さらに多くの会員が惹きつけられる新しいプログラムや行事、学びの機会を創出します。
- ▷クラブが毎年ロータリー賞の受賞を目指すことを推奨します。

IV. 適応力を高める

- ▷変わりゆく世界で国際的な発言力を高め、新しい機会を追求し、ロータリアンやローターアクターが地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- ▷社会により良く奉仕するために、新しい人たちにオープンになり、テクノロジー、社会の変化に迅速かつ恐れずに適応していきます。

*アドボカシー活動とは一人ひとりがポリオについて理解をし、解決のためにできることを政府や社会に訴えていくことです。

2024-25年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
大橋 秀典 (おおはし ひでのり)



はじめに

「ロータリーの使命は、職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進することです。」ロータリアンならだれでもこの言葉を胸に刻み、日々「世界に良いことを」するために活動しています、

しかし、コロナのようなパンデミック、世界中で起こる紛争や自然災害など、私たちを取り巻く環境は日々刻々と厳しく変化を続けています。

そのような中で、少しでもインパクトのある良いことをするために、私たちは同志の仲間と活動しています。一人ではできないことも、仲間と一緒にすることで、より複雑な問題に対応することができます。また、一緒に活動することで育まれた友情が、一生の宝物になります。そのような友情で育まれたクラブには、また新しい多くの仲間が集います。

会員減少や高齢化という問題を抱えるクラブにとっては、クラブの運営そのものが会員の大きな負担になっていることでしょう。しかし、すでにロータリーではクラブの運営に大きな柔軟性が認められています。何か自分たちが未来に向かって変わっていけるヒントを見つけられる一年になるために、地区の年次目標を考えました。これは、RIやTRFの年次目標、あるいは地区ビジョンや3ヶ年目標を含む、今年一年間の具体的な行動計画です。

是非ともクラブの皆さんにご理解いただき、少しでも多くの目標を活動計画として取り入れていただけるよう、どうぞよろしく願っています。

地区年次目標

2024-25年度 地区の年次目標

優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

- 世界ポリオディにおいて、ロータリーファミリーが一体となり、ポリオ根絶とローターアクトクラブの自立をめざすイベントを実施し、発信します
- すべてのクラブによる財団補助金（地区補助金・グローバル補助金）活動を推進します
（*特に能登半島地震への復旧・復興支援、平和の推進）
- 財団寄付目標（年次基金寄付 \$ 150、ポリオプラス基金寄付 \$ 50、恒久基金寄付 \$ 30）を達成し、衛星クラブ等からの寄付を増進します
- ローターアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計 \$ 100を達成します
- ニーズに合う奉仕がインパクトの大きな成果につながる事を確認します

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

- 多様なクラブを広めます
- クラブが自身の文化を大切にしつつ、変化に挑戦できるよう支援します

優先事項3「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

- あらゆる行事を学びの機会とし、会員の参加促進をめざします
- DEIへのコミットメント、特にインクルージョンを強化します
- 米山記念奨学会を支援します（ロータリアンは寄付目標30,000円）
- 全クラブのクラブ優秀賞（旧ロータリー賞）受賞をめざします。

優先項目4「適応力を高める」の目標

- 四つのテストで物事を考え、適応力を高めます
- 地区チームのDEIを進めます
- すべてのクラブ会員がMy Rotaryに登録し、活用できるよう推進します

クラブで取り組んでもらいたい目標

A. 「より大きなインパクトをもたらす」の目標について

① ポリオディイベントへの参加・協力

2024年10月20日(日)にポリオディのイベントを開催します。今年度のポリオディイベント「END POLIOチャリティーハロウィンパーティー」の経験を活かし、ローターアクトクラブの自立化、ポリオプラスへの寄付増進、アドボカシー活動に繋がるイベントとして実施する予定です。地区内クラブの皆様には、このイベントへのご参加・ご協力をお願いします。具体的には、イベントで販売するチャリティーグッズ購入および当日の参加のご協力をお願いします。ポリオイベント終了後、フレッシュロータリアン研修交流会(全IM合同)を実施する予定です。楽しい交流会で仲間づくりができ、ロータリーへの理解が深まる様に、参加者のご推薦をお願いします。

② 地区補助金の活用

能登半島地震の復旧・復興に対する地区補助金活用事業・奉仕活動について、ぜひとも積極的に企画してください。(次年度の地区補助金の申請期限は4月末です)また、平和を積極的に推進するための人材育成として、平和フェローやグローバル奨学生の推薦をお考え下さい。平和フェローは随時受付、グローバル奨学生の募集は9月～10月です。

③ 寄付の推進

地区補助金の支給については、前年度クラブ一人当たり寄付額による審査が行われています。次年度は、この計算時に、衛星クラブの会員数を含めません。しかし、財団寄付の推進がよりインパクトある奉仕には欠かせません。世界に良いことをするために、衛星クラブも含めた全会員による寄付の実現をお願いします。

B. 「参加者の基盤を広げる」の目標について

① 少人数クラブへの支援について

地区内には、2024年2月時点で20名以下のクラブが13あります。うち3クラブは15名以下です。

それぞれクラブの個性を大切に活動をされていると思いますが、クラブの維持を考えた時、会員ひとりにかかる負担が大きなクラブに比べて重くなっていると思います。

ある特定分野の奉仕に特化したクラブ、たとえば教育支援や貧しい人への支援に特化したクラブなど、少人数でも志を同じくする人が楽しく集い、ロータリーライフを楽しめるようにできないものでしょうか。4月の地区研修・協議会や11月の地区大会では、少人数クラブが抱える問題を解決するヒントになるようプログラムを考えていますので、是非ご参加下さい。

C. 「参加者の積極的なかわりを促す」の目標について

① 参加の推進について

■次年度に開催される大きなイベント

◆ポリオディイベント、フレッシュロータリアン研修交流会(10月20日)

◆大阪・関西万博(2025年4月13日～10月13日)

◎EXPO開幕祭 2025年4月12日(大阪国際会議場)

◎EXPOフェスタ(IM組ごとに全6回)

組	担当クラブ名	開催予定日	場 所	内 容
IM第1組	大阪中央RC	2025年5月30日(金)	ホテルグランヴィア大阪	万博シンポジウムとパーティー
IM第2組	大阪淀川RC	2025年4月26日(土)	ホテルグランヴィア大阪	
IM第3組	大阪城北RC	2025年5月10日(土)	松下IMPホール	
IM第4組	八尾RC	2025年6月7日(土)	ルミナス神戸2(クルーズ船)	万博会場を眺望しながらの船上パーティー(大阪湾クルーズ)
IM第5組	大阪ユニバーサルシティRC	2025年4月19日(土)	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	USJ内会場でショーとパーティー
IM第6組	大阪天満橋RC	2025年5月23日(金)	ヒルトン大阪	

◎クラブ単位で行われる拡大例会、エクスカージョン

◆第37回全国ローターアクト研修会(2025年3月22日～23日予定)23年ぶりに第2660地区がホストをつとめるRA全国大会

■コロナ明けで本格化した活動

インターアクト海外研修
青少年交換事業(派遣6名)

このように、次年度は、大変多くのイベント、例会、研修会等が予定されています。

多くのクラブ会員の皆様に参加いただき、フェローシップを拡大する機会にすることで、インクルージョン(クラブの居心地の良さ)を実現してください。

② クラブ優秀賞(旧ロータリー賞)の推進

今後はマイロータリーのクラブセントラルへの目標入力、RIが設定する3ヶ年計画の基礎になります。クラブの目標設定について、ぜひとも理事会で話し合い、会長自ら登録してください。そして、その目標を達成する努力を行い、年度末には是非実績を入力してください。RIの3ヶ年計画については、『ジャパンロータリーポータルサイト』に内容が掲載されています。情報が日々更新されているためご注意ください。



ジャパンロータリーポータルサイト
<https://www.japanrotary.club/home>

D. 「適応力を高める」の目標について

① 地区チームのDEIについて

次年度は、すべてのガバナー管轄委員会に女性メンバーが入りました。財団委員会、公共イメージ向上委員会には、ロータリーアクト会員をオブザーバーとして受け入れて頂く様お願いしています。地区チームのDEIを進めることで、地区内にもDEIの意識が高まることを期待しています。

② マイロータリーの活用について

当地区のマイロータリーへの登録率は継続的な呼びかけにより大変高くなっています。しかし、まだ活用されているとは言えません。登録から活用に進む時期が来ています。クラブセントラルやラーニングセンターなど、クラブの委員会活動と関係の深いコンテンツをぜひ一度確認してください。

ロータリーマジックを起こし、楽しいロータリー活動を一緒にがんばりましょう！

一年間、どうぞよろしくお願いたします。

ロータリー賞／クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞(2024年7月1日より「クラブ優秀賞」に改称)は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す

目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ育成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数

ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか
--------------------	---

より大きなインパクトをもたらす

目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ¹
年次基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	このロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000米ドル以上の寄付を誓約することを初めてロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

¹ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる

目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める

目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

ローターアクト向けロータリー賞/クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明

ローターアクトクラブ向けロータリー賞(2024年7月1日より「ローターアクトクラブ優秀賞」に改称)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映していると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である(RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している)ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順にクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ローターアクトクラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができます。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは1年度にわたって目標の達成に取り組むこととなります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す

目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数

リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム/活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす

目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生*	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生*	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
年次基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額(米ドル)
ポリオプラス基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額(米ドル)

参加者の基盤を広げる

目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブが共同スポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める

目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)があるか
クラブ細則の見直し(会員と参加促進)	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

*ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブが RI の方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければなりません。

インターアクト向けロータリー賞／クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明

インターアクトクラブ向けロータリー賞(2024年7月1日より「インターアクトクラブ優秀賞」に改称)は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。
クラブ優秀賞の受賞資格を得るには、次の20の目標のうち、11以上を選択する必要があります。クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。クラブは優秀賞を受賞するために8月15日までにこれらの目標を達成します。
目標を設定し、達成への進展を記録する際にこの PDFをご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)がオンラインの推薦フォームを記入する際にも、このPDFを参照できます。

クラブ優秀賞を受賞するために以下を行ってください：

1. 20の目標の詳細に目を通す
2. クラブのアドバイザーからの指導を受け、11の目標を選ぶ
3. 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄に印をつける
4. クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
5. スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザー(顧問)が年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
6. スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8月15日までにオンラインの推薦フォームを提出する。フォームの記入にあたっては、このワークシートを参照する。

インターアクトクラブがクラブ優秀賞を受賞するには、国際ロータリーから認定され、6月30日までに地区ガバナーから承認される必要があります。また、成人のアドバイザー(顧問)が、6月30日までに自身の氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

RYLA への参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)に参加する。
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム(RYLA、ロータリー青少年交換など)を会員に紹介するための機会を開く。
学友の参加	スポンサークラブと協力して、卒業するインターアクト会員にロータリークラブ(大学基盤または地域社会基盤のどちらか)を紹介する。
戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)がある。
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度(月に何回更新するか)。
クラブのプロジェクトのメディア掲載	世界インターアクト週間に行った活動についてソーシャルメディアで紹介する。
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。
ロータリーの公式推進資料の利用	このロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料(動画、印刷広告、そのほかの資料)を利用する。
クラブの推進	年次インターアクト賞に参加する。

クラブ優秀賞の カテゴリ	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数。
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数。
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度中、クラブ会員がロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。
ロータリー親睦活動への参加	このロータリー年度、クラブ会員がロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。
ラーニングセンターの利用	クラブのアドバイザー(顧問)または1名の会員が、ロータリーのラーニングセンターで奉仕学習のコースを修了する。
年次基金への寄付	このロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。
奉仕プロジェクト	ロータリーの七つの重点分野のいずれかに関する重要な奉仕プロジェクトに、スポンサークラブまたはアドバイザーと協力して取り組む。

講演者プロフィール



国際ロータリー第2750地区パストガバナー
服部 陽子 (はっとり ようこ)

所属 国際ロータリー-2750地区 東京広尾ロータリークラブ
職業分類 化学薬品販売業
学歴 上智大学文学部英文学科
勤務先 米山化学株式会社 代表取締役

ロータリー歴

2000年12月 東京広尾ロータリークラブ入会(チャーターメンバー)
2006-07年度 クラブ会長
2008-20年度 地区ロータリー財団補助金委員長
2010-11年度 地区幹事
2011-12年度 ガバナー補佐(山の手東グループ)
2015-17年度 RI地域別会員増強計画プロジェクトリーダー補佐
2018-19年度 ガバナー
2020-23年度 ロータリー公共イメージコーディネーター
2020年 第49回ロータリー研究会 組織委員長
2021年 第50回ロータリー研究会 組織委員長
2022-26年 規定審議会 代表議員
2022-23年度 地区ラーニングファシリテーター(研修リーダー)
2022年 RIラーニングファシリテーター(研修リーダー)
2023年 RIラーニングファシリテーター(研修リーダー)
2023-24年度 RI2024シンガポール国際大会推進チームメンバー
兼推進コーディネーター
RI2025カルガリー国際大会推進チームメンバー
兼推進コーディネーター
地区ラーニングファシリテーター

その他

公益社団法人 国際日本語普及協会 理事
一般社団法人 ウィリアム・シェイクスピア・フェローズ 代表
ロータリー財団 メジャードナー
ロータリー財団 ベネファクター
ロータリー財団 ボール・ハリス・ソサエティ
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者



国際ロータリー第2660地区パストガバナー
立野 純三 (たての じゅんぞう)

所属 大阪ロータリークラブ
職業分類 金物製造(株式会社ユニオン 代表取締役社長)

経歴

1970年3月 甲南大学法学部 卒業
1970年4月 株式会社青木建設(現:青木あすなる建設)
1973年4月 株式会社ユニオン
1973年7月 同上 取締役 就任
1988年8月 同上 代表取締役副社長 就任
1990年3月 同上 代表取締役社長 就任 現在に至る

ロータリー歴

1989年7月28日 大阪ロータリークラブ入会
1993-1994年度 ローターアクト委員会 委員長
クラブ幹事
1996-1997年度 プログラム委員会 委員長
2004-2005年度 ロータリー財団委員会 委員長・理事
2005-2006年度 社会奉仕委員会 委員長・理事
2008-2009年度 会員増強委員会 委員長
2010-2011年度 会長
2013-2014年度 100周年記念事業準備委員会 委員長
2019-2022年度 100周年記念事業委員会 委員長
2022-2023年度

第2660地区

1994-1996年度 地区ローターアクト委員
2001-2002年度 地区代表幹事
2015-2016年度 ガバナー
2018-2023年度 規定審議会代表議員
2018-2019年度 地区戦略計画委員会 委員長
2019-2020年度 地区ビジョン策定委員会 委員長
2020-2021年度 地区規定審議・ビジョン策定委員会 委員長
2022-2023年度 地区規定・決議審議委員会 委員長
2022-2024年度 大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員長
2022年9月～ 公益財団法人ロータリー日本財団 理事

その他

ロータリー財団 アーチ・クランフ・ソサエティ
ロータリー財団 ベネファクター
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 メジャードナー

2024-25年度 クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問

懇談会	クラブ例会開始の1時間前に懇談会を開催してください。基本的に出席者はクラブ会長、幹事を含む理事、役員の皆様です。(朝例会のクラブは、例会後に開催)
メークアップ料	ガバナー公式訪問日のメークアップ料は免除をお願い致します。
車代など	交通費、手土産等は辞退申し上げます。
例会食事	公式訪問日が「節食例会」や「ミリオンダラー・ミール」等に該当する場合も特別なご配慮は無用です。クラブの慣習や方針を優先してください。
卓話	原則ノート型PCを使用致します。PCは持参しますので、プロジェクター、スクリーン、音声ケーブルのご用意をお願い致します。なお、会場の都合でプロジェクター、スクリーン等の準備の難しい場合、遠慮なくお申し出ください。紙面にて準備致します。
同行幹事	PCの設営・操作の為に地区幹事が1,2名同行致しますが、メークアップ料は徴収してください。
ニコニコや寄付	ご容赦をお願い致します。
卓話原稿	週報用原稿は、公式訪問後ただちにガバナー事務所よりクラブ事務局宛に送信致します。

ガバナー補佐訪問

ガバナー公式訪問前のガバナー補佐訪問	ガバナー公式訪問の2週間前までに、担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。
その他のガバナー補佐訪問	ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。
メークアップ料	メークアップ料は免除をお願い致します。
その他	ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー公式訪問のためのクラブ情報

活動計画書	2024年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
概況報告書	2024年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。
ガバナー公式訪問のための「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問報告書)	ガバナー公式訪問前のガバナー補佐訪問日(できれば、当該訪問日の一週間前)までに ガバナー補佐 へご提出下さい。本書類は「ガバナー公式訪問 確認書」も兼ねています。
クラブ・セントラル	出来るだけ早くクラブの目標を入力してください。

My Rotaryとクラブ・セントラル

My Rotary	My Rotaryに登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。
クラブ・セントラル	目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい(事務局員が代わって入力することもできますが、できるだけ会長自身で入力願います)。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、クラブ優秀賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進	ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RIや地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします(特にITの苦手な会員に対してのサポートは強化してください)。
オンライン配信	ガバナー月信は毎月地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。
クラブの活動	積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。

地区ホームページについて

クラブの活動	積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。
RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。

地区委員(自クラブ会員または他クラブ会員)によるクラブ卓話について

地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、必ず2カ月前までに地区委員会(ガバナー事務所を通じて)へ連絡ください。 直前のご依頼はお断りさせていただく場合がございます。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者(他クラブの地区委員)への謝礼(交通費を含む)は無用です。
ニコニコなど	卓話者(他クラブの地区委員)のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。

地区委員(出向者)の推薦

地区委員推薦時期	例年10～11月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。
地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。下記要件を備えた会員を推薦してください。 <ul style="list-style-type: none">• クラブの瑕疵なき正会員• ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方• 委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方• 将来のリーダーとして有望な方• 異なる委員会に連続出向とならない者• 出向歴が継続、非継続にかかわらず10年を超えない方• ロータリアンの行動規範を遵守できる者(※別紙をご参照下さい。) 24-25年度は、コロナ期間を挟むノウハウ継承のためガバナーエレクトが必要と認めた場合、年限に関する制限を緩める場合があります。

各IM組 会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、EXPOフェスタ等の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得てIM内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
ガバナー補佐との日程調整	ホストクラブは必ず、ガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。

ガバナー事務所 職員と担当業務

2024-25年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信 …ふるってご活用ください。

ガバナー月信	<ul style="list-style-type: none">• クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。• 原稿は1000字程度で作成してください。• 原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。• 原稿は月信担当幹事まで送信してください。 写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限ります(クラブの記念撮影写真などはご遠慮ください)。
地区ホームページ	<ul style="list-style-type: none">• クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。 ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。

連絡先・提出先 …ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事	吉崎 広江 (E-Mail : hiroe@niconicom.co.jp)
ガバナー事務所長	五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp)
ガバナー担当職員	矢野 優子 (E-Mail : yano@ri2660.gr.jp) Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661
ガバナー月信	担当 幹 事 : 古川 靖明 (E-Mail : narukawaen@sage.ocn.ne.jp) 担当 職 員 : 決定次第改めてご連絡致します。 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661
地区ホームページ	担当 幹 事 : 古川 靖明 (E-Mail : narukawaen@sage.ocn.ne.jp) 木村 芳樹 (E-Mail : kimura6@gmail.com) 担当 職 員 : 決定次第改めてご連絡致します。 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661
その他	ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp) Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

2024-2025年度 ガバナー公式訪問日程

2024年 7月		8月		9月		
1	月	1	木	大阪東 守口イブニング(18:30)	1	日
2	火	2	金		2	月
3	水	3	土		3	火
4	木	4	日		4	水
5	金	5	月		5	木
6	土	6	火	大阪うつぼ(18:00)	6	金
7	日	7	水	大阪城北	7	土
8	月	8	木	大阪天満橋	8	日
9	火	9	金		9	月
10	水	10	土		10	火
11	木	11	日		11	水
12	金	12	月		12	木
13	土	13	火		13	金
14	日	14	水		14	土
15	月	15	木		15	日
16	火	16	金		16	月
17	水	17	土		17	火
18	木	18	日		18	水
19	金	19	月		19	木
20	土	20	火	大阪南	20	金
21	日	21	水	くずは	21	土
22	月	22	木	門真 高槻西(18:30)	22	日
23	火	23	金		23	月
24	水	24	土	RAC(午後)	24	火
25	木	25	日		25	水
26	金	26	月		26	木
27	土	27	火	大阪鶴見	27	金
28	日	28	水	新大阪	28	土
29	月	29	木	大阪朋友	29	日
30	火	30	金	大阪城東	30	月
31	水	31	土			

10月		11月		
1	火	大阪西北 大阪水都(19:00)	1	金
2	水	守口	2	土
3	木	大阪平野	3	日
4	金	大阪梅田東	4	月
5	土		5	火
6	日		6	水
7	月	大阪堂島 池田くれは(18:30)	7	木
8	火	豊中・豊中南	8	金
9	水	池田 茨木西(18:30)	9	土
10	木	大阪中央	10	日
11	金	箕面千里中央	11	月
12	土		12	火
13	日		13	水
14	月		14	木
15	火	枚方	15	金
16	水	八尾	16	土
17	木	吹田	17	日
18	金	高槻東	18	月
19	土		19	火
20	日		20	水
21	月		21	木
22	火	吹田江坂	22	金
23	水	高槻	23	土
24	木	大阪御堂筋本町 千里メイプル(18:30)	24	日
25	金		25	月
26	土		26	火
27	日		27	水
28	月	吹田西(18:00)	28	木
29	火	大東	29	金
30	水	大東中央	30	土
31	木	茨木東		

2024-2025年度 EXPOフェスタ日程一覧表

IM	開催年月日	ホストクラブ会場	所属クラブ	ガバナー補佐
1	2025年 5月30日(金)	大阪中央 ホテル グランヴィア大阪	池田、池田くれは、箕面 箕面千里中央、大阪水都 大阪中央、大阪北梅田、大阪北 大阪大淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 15クラブ	長尾 依子 (大阪そねざきRC)
2	2025年 4月26日(土)	大阪淀川 ホテル グランヴィア大阪	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂 吹田西、高槻、高槻東、高槻西 15クラブ	上本 博 (吹田RC)
3	2025年 5月10日(土)	大阪城北 松下IMPホール	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	岡田 光司 (寝屋川IRC)
4	2025年 6月7日(土)	八尾 ルミナス神戸2	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり 大阪柏原、大阪御堂筋本町 大阪難波、大阪ネクスト 大阪南、八尾 11クラブ	下條 泰利 (大阪南RC)
5	2025年 4月19日(土)	大阪ユニバーサルシティ ユニバーサル・ スタジオ・ジャパン	大阪堂島、大阪フレンド 大阪朋友、大阪西北 大阪リバーサイド、大阪船場 大阪心斎橋、大阪西南 大阪ユニバーサルシティ 大阪アーバン、大阪うつば 大阪西 12クラブ	菊 康人 (大阪ユニバーサルシティ RC)
6	2025年 5月23日(金)	大阪天満橋 ヒルトン大阪	大阪、大阪イブニング 大阪平野、大阪城南 大阪中之島、大阪咲洲 大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 10クラブ	片山 一步 (大阪帝塚山RC)

ロータリー特別月間

7月	母子の健康月間
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間／米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	環境月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

2024-2025(大橋G)年度 主要行事日程

2023年5月～2024年6月(延原DG年度)	
2024年5月18日(土)	大阪YMCA 国際文化センター
2024年5月25日(土)～29日(水)	シンガポール
2024年7月～2025年6月(大橋DG年度)	
2024年7月27日(土)	大阪YMCA 国際文化センター
2024年8月31日(土)	大阪YMCA 国際文化センター
2024年9月7日(土)	大阪YMCA 国際文化センター
2024年9月14日(土)～16日(月・祝)	ホテル・ ロッジ舞洲
2024年9月28日(土)	大阪YMCA 国際文化センター
2024年10月5日(土) 13:00～14:30	大阪YMCA 国際文化センター
2024年10月5日(土) 15:30～17:30	大阪YMCA 国際文化センター
2024年10月20日(日)	ポリオディイベント/フレッシュロータリアン研修交流会

主要報告書

2024年11月29日(金)～30日(土) 地区大会	大阪国際会議場/ リーガロイヤルホテル大阪
2025年1月25日(土) ロータリー財団補助金管理セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2025年3月1日(土)午前 2025-26年度のための地区チーム研修セミナー	シティプラザ大阪 (予定)
2025年3月1日(土)午後 2025-26年度のためのPETS(会長エレクト研修セミナー)	シティプラザ大阪 (予定)
2025年4月5日(土) 2025-26年度のための地区研修・協議会	大阪国際会議場
※2024-25年度は開催なし 春のRYLAセミナー	
2025年4月12日(土) 大阪・関西万博開幕祭	大阪国際会議場
4月(2, 5組) 5月(1, 3, 6組) 6月(4組) EXPOフェスタ(全6回)	
2025年5月24日(土) 2025-26年度のための地区会員増強セミナー	大阪YMCA 国際文化センター
2025年6月21日(土)～25日(水) 国際大会	カナダ・ カルガリー

※年間行事は今後変更や追加される可能性があります。ガバナー月信2024年7月号で再度確認下さい。

EXPOフェスタ(全6回)

組	担当クラブ名	開催予定日	場 所
IM第1組	大阪中央RC	2025年 5月30日(金)	ホテル グランヴィア大阪
IM第2組	大阪淀川RC	2025年 4月26日(土)	ホテル グランヴィア大阪
IM第3組	大阪城北RC	2025年 5月10日(土)	松下IMPホール
IM第4組	八尾RC	2025年 6月 7日(土)	ルミナス神戸2
IM第5組	大阪ユニバーサルシティRC	2025年 4月19日(土)	ユニバーサル・ スタジオ・ジャパン
IM第6組	大阪天満橋RC	2025年 5月23日(金)	ヒルトン大阪

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
2. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
3. 選挙人名簿及び 信任状(地区大会 提出用)	ガバナーより 通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時 会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに 1名を選ぶ。(RI細則15.050.1)
4. 新入会員、退会者、 会員の住所 または種類の変更	その都度	①RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
5. クラブ会長、幹事、 例会場、日時、 事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
6. RI文献購入申込 各RC常備の注文 用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
7. 次年度クラブ会長・ 幹事報告 (公式名簿・記載 資料)	クラブ役員が 決定次第	RIにウェブサイトを通して My Rotaryから報告
8. 寄付の増進目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力
9. 会員増強目標	随時	My Rotaryから クラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

主要送金

送 金	期 日	送 金 先																				
1. 人頭分担金 RC:1人当り半年分 (\$ 39.25) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、 次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$ 39.25÷6 の金額 RAC: 大学拠点のクラブ1人当たり年間\$5 地域基盤のクラブ1人当たり年間\$8	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局																				
2. 規定審議会のための追加人頭分担金 1人当り \$1.00	7月1日																					
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$18.00	7月1日 1月1日																					
4. ロータリー財団への寄付 年次基金寄付： 各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付： ガバナーの要請に応じて各クラブで設定 (初めての寄付が1000ドル以上になればベネファクターの認証が与えられます) 大口寄付：個人の裁量で随時 (全ての現金寄付額の総計が1万ドル以上になれば大口寄付者(メジャードナー)の認証が与えられます)	随 時	(公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 (税制優遇措置対象) 米ドル建の専用口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International (税制上の優遇措置対象外)																				
5. 地区運営資金・地区活動資金・ 地区大会資金 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前期分</th> <th>後期分</th> <th>合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td>5,000円</td> <td>5,000円</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td>3,500円</td> <td>3,500円</td> <td>7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td>5,000円</td> <td>-</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td>13,500円</td> <td>8,500円</td> <td>22,000円</td> </tr> </tbody> </table> 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで 入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで 入会した会員に対し ¥4,250		前期分	後期分	合計(年間)	地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円	地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円	地区大会資金	5,000円	-	5,000円	計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398 ロータリー第2660地区
	前期分	後期分	合計(年間)																			
地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円																			
地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円																			
地区大会資金	5,000円	-	5,000円																			
計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円																			
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会 への寄付 普通寄付金は1人当り 各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会																				
7. 「ロータリーの友」購読料 半期分 ¥1,650(消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を 受け取った月より月割1部¥275) *請求書が「友」より各クラブへ送付される ので、確認の上、振込み	7月1日 1月1日	三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所																				

※上記送金一覧は4月20日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局 〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F クラブ・地区支援室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財 団 室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経 理 室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ 業務推進・資料室 TEL(03)5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各 室 共 通 FAX(03)5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)
ロータリー文庫 〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

国際ロータリー第2660地区 2024-25年度 予算案

地区運営資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区資金	33,800,000	33,600,000	-200,000
2. RI補助金	1,292,590	1,292,590	0
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息	0	0	0
5. 雑収入	0	0	0
収入合計	38,092,590	37,892,590	-200,000

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
A. 負担金			
1. ガバナー会	676,000	672,000	-4,000
2. ロータリー文庫	1,014,000	1,008,000	-6,000
3. 平和奨学生支援協力金	50,700	50,400	-300
小 計	1,740,700	1,730,400	-10,300
B. 会議費			0
1. PETS・地区チーム研修セミナー	1,200,000	1,200,000	0
2. 合同地区委員会	0	0	0
3. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	0
4. GE国際協議会	730,000	730,000	0
5. 予備費	100,000	100,000	0
小 計	2,080,000	2,080,000	0
C. ガバナー関係費			0
1. ガバナー事務所経費	31,080,000	31,080,000	0
2. ガバナー月信費	2,400,000	2,000,000	-400,000
3. ガバナー補佐経費	10,000	10,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
小 計	33,590,000	33,190,000	-400,000
D. 総予備費	681,890	892,190	210,300
支出合計	38,092,590	37,892,590	-200,000
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	13,161,684	13,161,684	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0
次年度繰越金	13,161,684	13,161,684	0

ガバナー事務所経費

(単位：円)

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,450,000	4,450,000	0
2. 給料・手当	17,150,000	17,150,000	0
3. 厚生費	2,750,000	2,750,000	0
4. コンピューター関係費用	1,582,000	1,582,000	0
5. DG・DGE交通会合費	1,160,000	1,160,000	0
6. 印刷費	1,100,000	1,100,000	0
7. 交通通信費	1,600,000	1,600,000	0
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	460,000	460,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑費	470,000	470,000	0
12. 予備費	58,000	58,000	0
合 計	31,080,000	31,080,000	0

地区活動資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,660,000	23,520,000	-140,000
2. 地区活動資金戻入	0	0	0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	0	0
4. その他	0	0	0
収入合計	23,660,000	23,520,000	-140,000

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門			
公共イメージ向上(委)	430,000	270,000	-160,000
3. 奉仕活動部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	380,000	310,000	-70,000
職業奉仕(委)	230,000	282,300	52,300
国際・社会奉仕(委)	280,000	210,000	-70,000
4. 青少年奉仕部門			
青少年奉仕統括委員会	250,000	200,000	-50,000
青少年交換(委)	3,290,000	4,030,000	740,000
インターアクト(委)	4,000,000	6,200,000	2,200,000
RYLA(委)	2,810,000	2,490,000	-320,000
学友委員会	410,000	360,000	-50,000
5. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	330,000	310,000	-20,000
6. ローターアクト部門			
ロータリーアクト(委)	3,726,500	6,189,000	2,462,500
7. ロータリー財団部門			
ロータリー財団(委)	630,000	410,000	-220,000
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	0
9. 研修委員会	100,000	100,000	0
10. 規定審議・ビジョン策定委員会	100,000	100,000	0
11. 大阪のロータリー100周年委員会	0	0	0
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	0	0	0
14. RIJYEM維持協力会	676,000	676,000	0
15. 危機管理積立金	0	0	0
16. コロナ対策費	2,300,000	0	-2,300,000
17. 予備費	800,000	1,000,000	200,000
小 計	20,892,500	23,287,300	2,394,800
B. RI会長DG協調事業費	1,500,000	500,000	-1,000,000
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	0
D. IMロータリーデー補助金	2,400,000	600,000	-1,800,000
支出合計	25,092,500	24,687,300	-405,200
収支差額	-1,432,500	-1,167,300	265,200
前年度繰越金	8,481,002	7,048,502	-1,432,500
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0
次年度繰越金	7,048,502	5,881,202	-1,167,300

特別会計

1. 地区大会資金

【収入の部】

(単位：円)

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区資金	16,900,000	16,800,000	-100,000
2. 地区大会会計戻入額	0	0	0
収入合計	16,900,000	16,800,000	-100,000

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区大会会計繰入額	16,900,000	16,800,000	-100,000
2. 100周年記念100年の歩み	0	0	0
3. 100周年記念講演	0	0	0
4. 万博特別会計繰入	15,000,000	0	-15,000,000
支出合計	31,900,000	16,800,000	-15,100,000
収支差額	-15,000,000	0	15,000,000
前年度繰越金	24,797,560	9,797,560	-15,000,000
次年度繰越金	9,797,560	9,797,560	0

2. 米山奨学生生活費

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区奨学生生活費(奨学会より)	2,800,000	2,800,000	0
収入合計	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 米山関連行事支出額	2,800,000	2,800,000	0
支出合計	2,800,000	2,800,000	0
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0
収入合計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. RI規定審議会派遣費用	0	0	0
2. 規定審議会会議費	0	0	0
支出合計	0	0	0
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	1,300,000	1,300,000	0
次年度繰越金	1,300,000	1,300,000	0

4. 危機管理積立金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 危機対応支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区運営・活動資金繰入額	0		0
収 入 合 計	0		0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区基金支出額	0		0
支 出 合 計	0		0
収 支 差 額	0		0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪・関西万博積立金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金繰入額	15,000,000	0	-15,000,000
収 入 合 計	15,000,000	0	-15,000,000

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金支出額	45,000,000	5,000,000	-40,000,000
支出合計	45,000,000	5,000,000	-40,000,000
収 支 差 額	-30,000,000	-5,000,000	25,000,000
前年度繰越金	35,000,000	5,000,000	-30,000,000
次年度繰越金	5,000,000	0	-5,000,000

7. 災害支援積立金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	0	0	0
支 出 合 計	0	0	0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

【収入の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0	0
収 入 合 計	0	0	0

【支出の部】

科 目	2023-2024年度	2024-2025年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0	0
支 出 合 計	0		0
収 支 差 額	0	0	0
前年度繰越金	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	5,000,000	5,000,000	0

地区研修・協議会出席表 (地区役員・幹事)

(兼務者含む)

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
次年度第3地域ARC/ガバナー	青少年奉仕	リーダー	延原 健二	大阪大淀
RJYEM 監事/ロータリー日本財団 監事/バストガバナー			井上 暎夫	千 里
ロータリー米山記念奨学会 理事長/バストガバナー			若林 紀男	大阪東
バストガバナー			高島 凱夫	大阪朋友
バストガバナー			泉 博朗	大阪帝塚山
大阪・関西万博関連事業実行委員長/ロータリー日本財団 理事/バストガバナー	ロータリー財団	リーダー	立野 純三	大 阪
2023-25年度 審議会議員/バストガバナー	職業奉仕	リーダー	松本 進也	大阪北
RJYEM 副理事長/バストガバナー	国際・社会奉仕	リーダー	片山 勉	大阪東
大阪・関西万博関連事業実行副委員長/ロータリー米山記念奨学会 理事/バストガバナー	米 山 奨 学	リーダー	山本 博史	大阪南
米山記念奨学会 評議員/次年度第3地域RRFC/ARRFC/次年度ラーニング委員長/バストガバナー	SAA-クラブ専任研修リーダー	リーダー	四宮 孝郎	大阪西南
第3地域ARPIC/バストガバナー	会長・幹事	リーダー	簡 仁一	茨 木
ガバナーエレクト	会長・幹事	リーダー	大橋 秀典	東大阪東
青少年奉仕統括委員長/ガバナーノミニ	青少年奉仕	サブリーダー	吉川 健之	大阪北
青少年奉仕統括副委員長/ガバナーノミニ・デジネット	青少年奉仕	サブリーダー	横田 孝久	東大阪みどり
I.M.第6組ガバナー補佐/地区研修委員	R A C	リーダー	中島 清治	大阪天満橋
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		長尾 依子	大阪そねざき
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		上本 博	吹 田
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		岡田 光司	寝 屋 川
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		下條 泰利	大阪南
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		菊 康人	大阪ユバ・サリシティ
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	会長・幹事		片山 一步	大阪帝塚山
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニ	会長・幹事		藤間好太郎	大阪水都
地区代表幹事/I.M.第2組ガバナー補佐ノミニ	SAA-クラブ専任研修リーダー	サブリーダー	前田要之助	大阪東淀ちゃやまち
次年度IA委員長/I.M.第3組ガバナー補佐ノミニ	青少年奉仕	サブリーダー	佐藤多加志	大 東
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニ	会長・幹事		田中 康正	八 尾
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニ	会長・幹事		西出 省三	大阪心齋橋
地区規定・決議審議委員	会長・幹事		横井 理	大 阪 東
地区規定・決議審議委員会 幹事	会長・幹事		大野 康裕	大阪北
次年度地区ラーニング委員	米 山 奨 学		小高 得央	大阪東
次年度地区ラーニング委員	会長・幹事		相崎 秀樹	大阪西
次年度地区ラーニング委員	会長・幹事		徳山 善雄	大阪リバーサイド
次年度地区ラーニング委員	青少年奉仕		伊藤 勝彦	大阪南
次年度地区ラーニング委員	SAA-クラブ専任研修リーダー		中村 一	大阪船場
次年度地区ラーニング委員	国際・社会奉仕		高瀬久美子	大阪城北
危機管理委員会 副委員長	ロータリー財団		間石 成人	高 槻 西
次年度危機管理委員会 委員	会長・幹事		磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち
次年度危機管理委員会 委員	青少年奉仕		中嶋 茂夫	大阪中央
次年度危機管理委員会 委員	会長・幹事	サブリーダー	魚谷 健司	大阪西南
次年度危機管理委員会 委員/青少年交換委員長	青少年奉仕	サブリーダー	廣田 亮彦	大阪北梅田
大阪・関西万博関連事業実行委員会 副委員長	会長・幹事		樋口 信治	大 阪

役 職	部 門 別	リーダー・サブリーダー	氏 名	クラブ名
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/地区財務委員	会長・幹事		新開 隆浩	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	SAA-クラブ専任研修リーダー		下井 謙政	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	会長・幹事		岩崎 隆	大阪西
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	会長・幹事		井上 寛基	大阪北
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	国際・社会奉仕		神藤 佳浩	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/地区研修委員会 幹事	会長・幹事		清水 久博	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員/インターアクト委員会 委員			松山 大祐	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			岡村 良弘	大阪南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員	会長・幹事		岡部 倫正	大阪城南
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			鳥居 俊彦	大阪西
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			坂口 雄哉	大阪西南ステラ ロータリー衛星
大阪・関西万博関連事業実行委員会 委員			貴島陵太郎	大阪西南RAC
大阪・関西万博関連事業実行委員会 アドバイザー	会長・幹事		辻 輝	大 阪
次年度地区代表幹事	会長・幹事	サブリーダー	吉崎 広江	東大阪東
次年度地区副代表幹事			中西 徹	東大阪東
次年度地区副代表幹事			田原さおり	東大阪東
次年度地区副代表幹事			古川 靖明	東大阪東
次年度ロータリーの友地区代表委員			木村 芳樹	大阪南
次年度地区大会/地区研修・協議会実行委員長			岡田 耕治	東大阪東
次年度地区財務委員長	会長・幹事	サブリーダー	前田 興二	東大阪東
次年度地区会計			吉川 肇	東大阪東
次年度地区幹事			石田 宏	東大阪東
次年度地区幹事			河村 幸司	東大阪東
次年度地区幹事			一由 麻里	東大阪東
次年度地区幹事			山崎 直人	東大阪東
次年度地区幹事			新井繁太郎	東大阪東
次年度地区幹事			北埜 登	東大阪東
次年度地区幹事			戸田 尊文	東大阪東
次年度地区幹事			西村 智子	東大阪東
次年度地区幹事/ホストクラブ 会長			城戸総一郎	東大阪東
次年度地区幹事			井上 善博	東大阪みどり
次年度地区幹事			山村 忠弘	東大阪みどり
次年度地区幹事			平澤 威海	大阪ネクスト
次年度地区幹事			吉岡 泰造	大阪ネクスト
次々年度地区代表幹事			森本 尚孝	大 阪 北
次々年度地区副代表幹事			豊田 崇克	大 阪 北
次々年度地区副代表幹事			田中 計久	大 阪 北
次々年度地区常任幹事			鹿浦 英毅	大 阪 北
次々年度地区幹事			松崎 浩一	大 阪 北
次々年度地区幹事			田中 実	大 阪 北
次々年度地区幹事			栃本 大輔	大 阪 北
次々年度地区幹事			徳井 康裕	大 阪 北

地区研修・協議会出席表 (地区委員会)

(兼務者含む)

委員会名	役職	氏名	クラブ名	
クラブ奉仕 拡大増強	委員長	樋口 武英	大阪東	
	副委員長	福田 忠	大阪難波	
	副委員長	市村 優次	東大阪	
	副委員長	浜田 晋	大阪北	
	委員	武島 秀吉	大阪御堂筋本町	
	委員	青山総一郎	大阪南	
	委員	帆足嘉寿大	東大阪中央	
	委員	大和田雅江	大阪西	
	委員	富廣 恒敏	大阪東	
	委員	河合 章成	大阪中央	
公共 イメージ 向上	委員長	下出 一	大阪アーバン	
	副委員長	荒川 弘也	大阪中央	
	副委員長	今西 章登	大阪中央	
	委員	多田 誠	大阪そねざき	
	委員	眞部 尚英	大阪大淀	
	委員	辻岡 昌美	門真	
	委員	今西 章登	大阪中央	
	委員	佐々木博史	吹田西	
	委員	田 原至	大阪西	
	委員	辻 輝	大阪	
職業奉仕	委員長	小阪 博史	茨木	
	委員長	近藤 太郎	大阪西	
	副委員長	荒金 正之	大東中央	
	副委員長	武枝 敏之	豊中	
	委員	近藤 亘	吹田西	
	委員	松本 拓朗	豊中	
	委員	田中 商人	くずは	
	委員	西村 智子	東大阪東	
	委員	谷口 善紀	八尾	
	委員	安松谷博之	大阪城北	
青少年奉仕 統括	委員	濱中眞希子	大阪北梅田	
	委員	北林 寛崇	池田	
	委員	桶川 秀次	大阪梅田	
	委員	辻本 淳一	大阪城北	
	青少年 交換	委員長	庄田佳保里	池田くれは
		副委員長	中根三恵子	大塚ユニバーシティ
		副委員長	尾島 康弘	大阪堂島
		副委員長	朝香 光雅	高槻東
		副委員長	桑城 伸語	大阪梅田東
		委員	橋本 修	大阪御堂筋本町
委員		村岡 基	大阪北	
委員		北西 秀行	大阪北梅田	
委員		村川 幸作	大阪堂島	
委員		岩元 孝樹	大阪西北	
国際 社会奉仕	委員	高原誠一郎	池田くれは	
	委員	今井 卓哉	池田くれは	
	委員	湯木 尚二	大阪	
	委員	飯田 哲久	高槻	
	委員	高橋 太郎	箕面	
	委員	嶋田 健一	交野	
	委員長	辻本 啓之	大阪城北	
	副委員長	大道 一弘	大阪城東	
	副委員長	鎌田 誠	大阪御堂筋本町	
	副委員長	上瀬 匠	大阪中之島	
米山奨学	委員	八ツ橋 直	大阪南	
	委員	小切間俊司	大阪東	
	委員	中西美代子	高槻	
	委員	中村 武	池田くれは	
	委員	新井繁太郎	東大阪東	
	委員	西川 正一	大阪淀川	
	委員	松崎 達郎	大阪東南	
	委員	谷 安都子	吹田	
	幹事	清水雄一郎	大阪北	
	委員長	廣田 亮彦	大阪北梅田	
青少年 交換	副委員長	水谷 佳代	大阪西南	
	副委員長	小原 正敏	大阪	
	副委員長	藤原 史嗣	東大阪西	
	委員	久松 秀雄	大阪御堂筋本町	
	委員	滝川 晃	東大阪東	
	委員	住吉 依子	大阪うつぼ	
	委員	津村 昌明	茨木西	
	委員	八木 雄毅	大阪西	
	委員	小池 廣子	大阪帝塚山	
	委員	中嶋 茂夫	大阪中央	
委員	赤阪 靖之	大阪天王寺		
委員	山野 拓也	大阪そねざき		
委員	太田 善文	大阪東		

委員会名	役職	氏名	クラブ名
国際 社会奉仕	委員長	庄田佳保里	池田くれは
	副委員長	中根三恵子	大塚ユニバーシティ
	副委員長	尾島 康弘	大阪堂島
	副委員長	朝香 光雅	高槻東
	副委員長	桑城 伸語	大阪梅田東
	委員	橋本 修	大阪御堂筋本町
	委員	村岡 基	大阪北
	委員	北西 秀行	大阪北梅田
	委員	村川 幸作	大阪堂島
	委員	岩元 孝樹	大阪西北
米山奨学	委員	高原誠一郎	池田くれは
	委員	今井 卓哉	池田くれは
	委員	湯木 尚二	大阪
	委員	飯田 哲久	高槻
	委員	高橋 太郎	箕面
	委員	嶋田 健一	交野
	委員長	辻本 啓之	大阪城北
	副委員長	大道 一弘	大阪城東
	副委員長	鎌田 誠	大阪御堂筋本町
	副委員長	上瀬 匠	大阪中之島
青少年奉仕 統括	委員	八ツ橋 直	大阪南
	委員	小切間俊司	大阪東
	委員	中西美代子	高槻
	委員	中村 武	池田くれは
	委員	新井繁太郎	東大阪東
	委員	西川 正一	大阪淀川
	委員	松崎 達郎	大阪東南
	委員	谷 安都子	吹田
	幹事	清水雄一郎	大阪北
	委員長	廣田 亮彦	大阪北梅田
青少年 交換	副委員長	水谷 佳代	大阪西南
	副委員長	小原 正敏	大阪
	副委員長	藤原 史嗣	東大阪西
	委員	久松 秀雄	大阪御堂筋本町
	委員	滝川 晃	東大阪東
	委員	住吉 依子	大阪うつぼ
	委員	津村 昌明	茨木西
	委員	八木 雄毅	大阪西
	委員	小池 廣子	大阪帝塚山
	委員	中嶋 茂夫	大阪中央
委員	赤阪 靖之	大阪天王寺	
委員	山野 拓也	大阪そねざき	
委員	太田 善文	大阪東	

委員会名	役職	氏名	クラブ名
ローター アクト	委員長	北村 太作	大阪北梅田
	副委員長	新見 香	池田
	副委員長	伊藤 剛	守口
	副委員長	出口 孝良	大阪西
	副委員長	日高 雅哉	大阪難波
	委員	加藤 正	豊中南
	委員	山田 弘樹	大阪南
	委員	西村栄一郎	大阪
	委員	山下 義一	大阪帝塚山
	委員	仲西 良浩	大阪天満橋
ローター アクト 地区役員	委員	堀内 智子	大阪中央
	委員	重松 健治	大阪東
	委員	河田 恵樹	大阪ネクスト
	委員	脳 律子	大阪西南
	委員	池島 詠美	大阪帝塚山RAC
	地区代表	池島 詠美	大阪帝塚山RAC
	地区幹事	川原 大樹	大阪北梅田RAC
	地区副幹事	岡本 彩	大阪北RAC
	地区副幹事	藤戸 凌	大阪天満橋RAC
	地区会計	林 未結	枚方RAC
ローター アクト 地区役員	西ゾーン代理	片桐 淳	茨木RAC
	東ゾーン代理	福永 翔太	大阪難波RAC
	地区広報 委員長	加藤 奈々	大阪RAC
	地区代表 エレクト	貴島陵太郎	大阪西南RAC
	委員長	佐藤多加志	大東
	副委員長	奥村 雅一	池田くれは
	副委員長	山本 博之	大阪東
	副委員長	山本 睦益	大阪帝塚山
	副委員長	樋口 光平	大東
	委員	江澤 由	高槻
インター アクト	委員	水谷 武志	守口イニング
	委員	竹原 寛人	大阪天王寺
	委員	竹中 浩人	八尾
	委員	磯田 郁子	大阪東淀川チャーム
	委員	中野 秀一	大東
	委員	古井 明徳	大阪
	委員	鷺田 淳子	大阪西南
	委員	山村 忠弘	東大阪みどり

委員会名	役職	氏名	クラブ名
RYLA	委員長	土方 慶之	茨木
	副委員長	中島 一	くずは
	副委員長	時田 崇	大阪平野
	委員	富永 明	吹田
	委員	北山 展弘	守口イニング
	委員	佐竹 禎行	摂津
	委員	高濱 昌次	大阪バーサイド
	委員	和田 浩孝	豊中千里
	委員	高山 孝一	大阪大淀
	委員	船崎 敏伸	吹田江坂
学友	委員	岩崎 良子	大阪平野
	委員	畦知伸一郎	大阪城北
	委員長	樋口 晃	大阪西南
	副委員長	佃 啓史	守口
	委員	瀧井 斉	高槻東
	委員	鎌田 誠	大阪御堂筋本町
	委員長	新堂 博	大阪城北
	副委員長	川上 克己	大阪中央
	副委員長	川上 哲司	大阪天王寺
	副委員長	西垣 浩	大阪フレンド
ローター 財団	副委員長	木本 辰也	交野
	副委員長	渡邊 徹	大阪東
	委員	渋川 了	東大阪
	委員	樋口健一郎	高槻東
	委員	戸田 尊文	東大阪東
	委員	國次 孝平	大阪北
	委員	奥村 隆司	大阪梅田
	委員	岡本 吉弘	大阪西北
	委員	糸野慎一郎	大阪アーバン
	委員	笠谷 昌宏	大阪
委員	篠原 光子	高槻	
委員	由谷 太作	大阪南	
委員	藤田 充男	豊中	
委員	池内 義彦	大阪東	
委員	天野 大樹	大阪船場	

地区研修・協議会出席表(クラブ)

(代理含む)

組	クラブ名	会長	幹事	SAA	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
1	池田	暮部 光昭	北林 寛崇	永田 大介	名村研二郎	山口 正之
1	池田くれは	沢田 武司	中村 武利 松室 利幸	乾 禎則	今井 卓哉	岡本 厚
1	箕面	庄司 修二	山根ひとみ	浦 収	白坂 昌子	前田 建司
1	箕面千里中央	増田 俊		正木 清美	森本 光	植田 豊寛
1	大阪水都	寺本 亮	立花 良一	溜池 光洋	梶田あもん	今堀 茂
1	大阪中央	永井甫智子	高垣 知佳	中西 秀樹		宅野 久夫
1	大阪中央 ミレニアル(衛)	河野 創造	大田さゆり			
1	大阪北梅田	西澤 達人		加登 敏夫		
1	大阪北	植田 昌克	高橋 一雅	寺岡 龍朗	山岡 裕幸	松本 浩一
1	大阪大淀	尼田 勝彦	矢倉 孝二	遠越 英行	川口 育男	村岡 正啓
1	大阪ねざき	米倉 正裕	谷村 祐侍	都丸 清史	大島 英二	長尾 依子
1	大阪梅田	細川 恵吾	中村 育代	前田 信一	阿江九美子	岡山 晃三
1	大阪梅田 コネクト(衛)	寺川 博之				
1	大阪梅田東	阪井 康修	田中 智晴	油谷 守人	林 秀樹	兒玉 啓司
1	豊中	眞下 節	米田 眞	武枝 敏之		
1	豊中千里	山口 哲男	古川 浩之	山内 祥子	若井 幸俊	
1	豊中南	西原 英樹	西野 修	初波 貴大	和田 浩一	二井 清治
2	茨木	西條 壽一	山中 信之	吉田 政雄	小阪 博史	殿村 昌弘
2	茨木東	松尾 泰博	川田 悦史	鰐洲 健三		
2	茨木西	川尻 勝久	敷知 龍一	後藤 美加	片山 隆信	別處 了一
2	大阪淀川 ゆめやま	乾 泰一郎	磯田 郁子	松谷 充	西埜 伊宜	高坂 敬三
2	大阪淀川	山口 雅弘				
2	千里	山本 秀策	和田 晶三	福本 卓司	粉川 雅至	吉崎 和幸
2	千里メイプル	高尾 修	藤田 芳浩			
2	摂津	和泉 慎也	堤 志緒	川西 通公	西本亜土武	尾崎 公宏
2	新大阪	久富 義郎	杉浦絵麗奈			
2	吹田	岡本 幸治	伊藤 眞里	三坂 勝幸	富永 明	疋田 陽造

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
木平 朝子	田嶋也寸志	田中 孝史	新見 香	奥村 勝彦	橘高又八郎
奥山 裕治	青井 秀浩	小森 正	奥村 雅一	子安 丈士	吉井 順子
山本 貴雄	木村 貞基	林 たかみ	道林 侑輝		水島 教絵
野村 正勝	藤本 年朗	北岡 樹		東 良三	湯川 泰孝
堀本 禎	町田けあき	斉田 美香	宮本 厚司	松田 雄一	神藤 彩香
藤本 浩之	河合 章成	今西 章登	中嶋 茂夫	宮本 里恵	吉田 悦治
		川上 智子			
濱中眞希子	大間知明夫	和氣 主	北西 秀行		榮野 隆
堤中 徹	竹下 大介	清水雄一郎	谷口 弘和	田村 隆	寺西 正俊
高山 孝一	筈本 則康	松林 俊也	片桐 真吾	白野 孝明	岩元 大輔
多田 誠	溝落 浩	杉山 知三	西澤 宜征	松藤 隆則	高岡 勇介
日比野 淳	中島 賢一	出口 貴之	奥山 智史	妻鹿 直人	
山本 真司	桑城 伸語	森田 大	吉川 大輔	仁木 輝一	
田畑 榮彦	藤田 充男	加藤 正	船橋 輝夫	宮田 幹二	松山 辰男
樽井 郁夫	藤谷 和憲	澤村 栄一	谷 真光		西田 尚道
	三木 得生			増山 忠雄	水野 茂
吉田 栄一	久保 秀一	久保 義誓	戸川 通夫	射場 一之	鈴木 一正
阪本 恵子	松尾 康弘	尾崎 元昭	中田 有紀	阪上 博史	若林 三雄
岩上 高幸	津村 昌明	清水 達也	加藤 法親	森 拓哉	櫻井 京子
足立 博史		中田 八朗	裏口 勝	林 浩志	
		立岡 幸子			
丸岡 敏明		小谷 浄和	村上 正巳	西田 泰晤	古城 紀雄
	水本 徹				
森山 公康	中尾 功	西田 景典	岡本 博人	須川 拡胤	伊藤 友一
村木 茂		相澤 正子	岩見 健嗣		
崎山 博教	大枝 正人	西村 哲郎	早崎 明	岡上 武	谷 安都子

組	クラブ名	会 長	幹 事	S A A	クラブ奉仕	クラブリーダー
2	吹田江坂	八橋 志夫	西本 健二	北村 雅計	北山 陽一	長島 寛
2	吹田西	紙谷 幸弘	清水 良寛	橋本 徹也	瓜生 晴彦	橋本 徹也
2	高 槻	内本 繁	長井 正樹	飯田 哲久	藤田 貴子	羽根田茂子
2	高槻東	松田 成	森田 真弘	瀧井 齊	樋口健一郎	板垣 善雄
2	高槻西	片山 直	佐藤 誠	岩谷 年明	河中 亮太	近藤 眞道
3	大 東	空門 満也	中野 隆二	森田 武雄	中 恒夫	
3	大東中央	清水 順市	大東 雅代	荒金 正之	吉村 悦子	青田 朝代
3	枚 方	佐野 正剛	多田 雅之	茶谷 昭彦		
3	門 真	大倉 基文		玄野美紀子	濱中 早苗	
3	交 野	佐々木啓益	宮武 正和	政野 賢憲	橘 正記	奥 嘉隆
3	香里園	吉村 賢二	小橋 淳一			
3	く ず は	源本 将人	多田 利生	原 卓生	粟津 直晶	森岡 順一
3	守 口	石谷 隆子	三宅 洋行	伊藤 剛		篠崎 満伸
3	守口イブニング	長野 良雄				
3	寝屋川	近藤 利則	中村 健史			
3	大 阪 東	領木 誠一		川合 智明	壺山 和憲	新井 信彦
3	大阪城東	中山 浩志	吉井 朋子		川中 義裕	
3	大阪城北	松嶋 健二	富岡 秀樹	寺崎 正也	倉沢 栄司	中山 卓三
3	大阪鶴見	吉羽 潤司	中森 恭平	稲垣 良二	濃添 敬造	
4	東 大 阪	吉城 直孝	浅井 勝史	西居慎一郎	奥田 昌義	山本 哲三
4	東大阪東	戸田 尊文	山崎 直人	井上 家昌	古川 靖明	北川 忠嗣
4	東大阪東 フューチャー(備)	須崎 洋一	土谷 輝美			
4	東大阪西	出口 孝明	竹谷 裕人	柳山 稔		
4	東大阪中央	芝池 福子	小川 高弘	名村 美紀	岩崎 史郎	
4	東大阪みどり	井上 善博	山村 忠弘	阪田 克英	表 孝典	
4	大阪柏原	翼 教	田中 浩則	伊谷 祐一		
4	大阪御堂筋本町	丸尾 照二	岩津 陽介	鎌田 誠	武島 秀吉	木村 貴広

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
延 秀恵	渡辺 忠雄	中村 昭一	船崎 敏伸	東 秀夫	木元 香織
福原 斉	榎原 一滋		近藤 亘		坂本 一成
入谷 治夫	中西美代子	藤松 功治	小阪 大輔	篠原 光子	堀部 直子
米谷 知之	朝香 光雅	山口 貴大	井上 健一	寺本 佳弘	井阪 俊彦
倉谷 友章		西井 忠義	下園 大介	間石 成人	中川 雄大
西山 潤一		中崎 諭	谷中 宗貴	大東 弘	岡井 康弘
白川 初美	田中 正美	北田 宗男	岩本 静江	森原 正樹	西村 了
堀岡 晃	林 武	坂田 淳一			大東 将啓
中塚 泰彦			辻岡 昌美		
森本 憲卓	田中 有	佐藤 義也	緒方 秀樹	井沼 浩造	上原 枝理
	西邨 智雄	柴田 正夫	金剛 照祐		多田 雅彦
鳳山 成志	田代ミチル	安江 浩一	三好 敦子	大橋 智洋	
三浦 均	井上 智裕	松尾 安彦	松本 誠也	岩宮 孝子	廣瀬 彰久
	福田 治夫			小林 澄子	江端 順子
田邊 司郎					
辰野 久夫	石田 貴志	小島 雅士	高橋 司	渡邊 徹	小切間俊司
細井 敦子	大道 一弘	杉野 政史	福山 信也	柳瀬 寛之	佐々木多喜子
川口 隆弘	岩田 潤	安松谷博之	岡 新之助	加藤 昭男	川本 達雄
山本 隆一	津野 友邦	水間 頼孝	小栗 隆	山崎 修一	中村 浩一
河野 裕	中原由輝広	大島 規弘	金治 好美	石崎 浩二	古谷 勝彦
西村 智子	中西 徹	迫谷 聡太	田原さおり	山本 行伸	新井繁太郎
					土谷美佐子
松尾 治	藤原 史嗣	吉村 篤		高島 政康	氏野 隆司
		帆足嘉寿大		佐藤三千秋	脇村利恵子
	谷口 明			島 啓介	村上 靖平
三田 昌孝	林 芳繁	酒井 雅人	山田 恭子	西尾 寛一	松村佳那莉
富本 博英	安部 潤一		岩永 和昌	鍵田 秀明	脇 隆俊

組	クラブ名	会 長	幹 事	S A A	クラブ奉仕	クラブ研修リーダー
4	大阪難波	松浦 孝尚	米澤 勉	藤原 秀之	清水 一人	立花 英司
4	大阪ネクスト	中川 順子	辻本 武玄		表 泰之	柳川 裕之
4	大阪南	草島 葉子	ハッ橋 直	下井 謙政	松山 大祐	上甲 悌二
4	大阪南 なみはや(衛)	西水 健太				
4	八 尾	長竹 浩	相馬 康人	中川 廣次	野村 俊隆	山本 昌市
5	大阪堂島	笹田 淳	齊藤 剛嗣	大井田 博	石津 茂貴	城ヶ辻 保
5	大阪フレンド	深澤 一紀		高田 利美	安井 稔	佐藤 直博
5	大阪朋友		杉村 雅之	井本 万尋	檜皮 悦子	栗山 博道
5	大阪西北	阿江 秀典	田中 和雅		勝亦 良彰	河合 秀行
5	大阪バーサイド	南出 謙一	川原田慶太			藤井 寿治
5	大阪船場	岡本真太郎	中嶋 啓至	中村 一	岡野 秀章	林 拓
5	大阪心斎橋	日野 年澄	眞鍋 武司	古山 昭	近藤 佑介	田坂 敏章
5	大阪西南	瓦谷 勝	魚谷 健司	津田 良樹	海堀 哲也	高谷 晋介
5	大阪西南 ステラ(衛)	木場 豊	坂口 雄哉			今井 誠
5	大阪ニッパツ	中根三恵子	辻田 知史	久保田秀一	高野 幸雄	斎藤 清貴
5	大阪アーバン	上村佳津介	梶谷 智紀	村上 康司	梅村 俊和	山田芙美江
5	大阪うつぼ	大川 治	井上 文孝	西野 稔	村西 雄介	浅野 博史
5	大阪西	中安 敬人	井上 久史	安部 吉宏		鳥居 俊彦
6	大阪	渡辺 岳夫	岡橋 克純	銭高 丈善	上田 孝	高橋秀一郎
6	大阪イブニング	末吉勤四郎重久	奥 公男	林 育彦		長谷川孝夫
6	大阪平野	中村 仁一	西村 聡	稗田 裕之	時田 崇	竹下 晋司
6	大阪城南	石濱 宏章	野村 篤	青野 縣一	小原 一眞	中本 和洋
6	大阪中之島	戸田 佳孝	藤本 淳司	西田 末彦	北村 薫	北村 讓
6	大阪咲洲	永井英太郎	宝上 富之	森 優也		
6	大阪東南	川上 知紀	田中雄一郎	井本 竹則	松井 研次	
6	大阪天満橋	平尾 彰彦	小寺 寿矢	寺杣 晃一		
6	大阪天王寺	水取 孝司	比良 昌弘	佐藤 玲子	桐山 和謙	松本 隆司
6	大阪帝塚山	東 光宏	清原 一伸	新井 文三	和泉谷 研	中村 俊紀

職業奉仕	国際奉仕	社会奉仕	青少年奉仕	ロータリー財団	米山奨学
日高 雅哉	段 正峰	川井 宗次	赤坂 宏	岡野 邦男	吉田 智
平澤 威海	杉浦 功一	大石 和紀	河田 恵樹	齋藤安以子	田中 隆弥
河野 修	小畑 剛平	神藤 佳浩	伊藤 勝彦	末澤 市子	山本ハツ子
谷口 善紀	吉本 憲司	鍋島 圭太	澁谷登志和	原田 達也	依田 章宏
福本 直木	村川 幸作	西尾 健作	神前 知郁	吉竹 慶次	山際 智裕
岡 賢一	岡 彩	稗苗 秀三	金谷 和浩	西垣 浩	森嶋林太郎
若林 尚史	村橋 義晃		梅原 一樹	堀口 大介	金森 市造
弓田 浩司	高士 誠司	妙中 茂樹	井上 芳郎	岡本 吉弘	
松原 悠真	望月 康平	柏 直樹	森田 良作	伊藤 定夫	高濱 昌次
清水 清一	竹内 弘	俣野富美雄	中井 崇	塩尻 明夫	大島 弥生
松田 隆光	松永 歆	八木 剛		永井 純二	東田 展明
清水 德行	井上 保	摩季れい子	渡辺 紀生	北野 了考	中山 眞智
大橋 高志	北條 陽子	馬場 基	三宅 一郎	松山 三雄	樋上 久代
西口 宗宏	松永 明	市山 優	尾崎 孝	那須 育子	渡部 基義
古川 俊一	市村 孔	住吉 依子	加藤 浩二	的場 順子	大竹 光明
山内 康俊	作野 正宏	八木 雄毅	出口 孝良	鈴木 章	佐々木光男
岡島 正幸	小川健一郎	松岡 一郎	西村栄一郎	藤木 一郎	小浦 芳生
木下恵美子	岩井 晶博		榎村 大作	松浦 克巳	吉村奈央未
眞田 和浩	小南 賢二	加賀 心太	石橋 司也	吉村 昭	小林 大介
宮田 正人	佐伯 清孝	恒元 直之	泉 浩一	濱田 由弘	
下岡陽一郎	植屋 亨	安達 昌弘	北口 竜輔	宗森 厚樹	上瀬 匠
山村 哲也		高松 伸伍	石田 元裕	長元 良二	富田 善寛
岩本 洋	山下 和郎	松田 清司	杉浦セシル美雪	井上 憲	下宮 義弘
高橋 俊起	川原 和彦	吉村 圭太	山本 喬一	中川 政照	
森田 茂樹	秦 卓宏	有村 勇志	谷野 清孝	田邊 雅史	井上 健
岡田 茂樹	向井 玄人	浅野 敏行	渡邊 純一	富家 文雄	小池 廣子

地区研修・協議会出席表 (RAC)

ローターアクト地区役員

地区代表	池島 詠美	(大阪帝塚山RAC)	ローターアクト部門
地区幹事	川原 大樹	(大阪北梅田RAC)	ローターアクト部門
地区副幹事	岡本 彩	(大阪北RAC)	ローターアクト部門
地区副幹事	藤戸 凌	(大阪天満橋RAC)	ローターアクト部門
地区会計	林 未結	(枚方RAC)	ローターアクト部門
西ゾーン代理	片桐 淳	(茨木RAC)	ローターアクト部門
東ゾーン代理	福永 翔太	(大阪難波RAC)	ローターアクト部門
地区広報委員長	加藤 奈々	(大阪RAC)	ローターアクト部門
地区代表エレクト	貴島 陵太郎	(大阪西南RAC)	ローターアクト部門

第37回全国ローターアクト
研修会実行委員長 蔦 亮介 (寝屋川RAC) ローターアクト部門

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	会 計	広報担当
1	池 田				
1	大阪中央	赤木 韻藏	瀬川 昂希	中嶋 陸人	
1	大阪北	世古 愛音	笠原 滉基	中辻 昂	堤中 里佳
1	大阪北梅田	西澤 嘉人	塚本 立		
2	茨 木		迫田 壮平		井口 志歩
2	大阪淀川	安阪 雄大	伊藤 滉介	竇池 弘	
2	新大阪				
2	吹 田	小林 優	曾我部史夏	幸森 法寛	王 心諾
2	関西大学	西村 拓朗	西村 拓朗	土屋 朝日	木村 日菜
3	枚 方	吉田 桜子	上堀 朋華	(林 未結)	藤波 柚乃
3	守 口	上村 優太	森澤 恵	山田 幸希	フルティットウイヴス
3	寝屋川	(蔦 亮介)			
3	大阪東	岡村 瞳	吉田 明里	井上 千豪	北垣 香奈
4	東大阪		辰巳奈帆子		
4	大阪御堂筋本町				
4	大阪難波	林 海晟	山本 豪	林 未侑	林 聖真
4	大阪南	宮艸 喜隆	田中 響	楠浦 一秀	
4	大阪学院大学	山本 凱斗	吉田 光希	尾上 志穂	
4	八 尾	加藤 一輝	田中聡一郎	柳澤 純	加藤 千尋
5	大阪西南	藤原 嵩大	引地恵理子	吉田 葵	(貴島陵太郎)
5	大阪ユニバーサルシティ	辻田 尚史			
5	大阪西	田中 愛梨	分島 萌	楊 宗睿	井上 雅也
6	大 阪	清水 綾乃	梶原 珠美		
6	大阪城南	谷口 輝			
6	大阪天満橋	山崎さやか	宮田 保穂		仲西孝太郎
6	大阪帝塚山	岡本 拓真	ジャクソン・リカルド	日高 翼	田中 茉央

地区研修・協議会 実行委員会 組織

ガバナーエレクト 大橋秀典

統括	田原さおり	SAA	井上 善博
実行委員長	岡田 耕治	副SAA	大石 和紀
実行副委員長	石田 肇	会計	吉川 宏
ホストクラブ会長	城戸総一郎	ソングリーダー	岩島 佳子
実行委員会幹事	河村 幸司		
実行委員会副幹事	滝川 晃		
実行委員会副幹事	浅田 靖弘		

四つのテスト Four-Way Test

真実かどうか
Is it the truth ?

みんなに公平か
Is it fair to all concerned ?

好意と友情を深めるか
Will it build goodwill and better friendship ?

みんなのためになるかどうか
Will it be beneficial to all concerned ?

全体会議 担当委員

委員会	委員長	副委員長	委員			
会場設営 運営	石田 肇	戸田 尊文 山崎 直人	河村 幸司 松木 俊明			
案内 ・ 受付 ・ 接待	吉川 宏	表 康之 井戸田精一	10階 ・ 登録 ・ 受付	IM第1組	一由 麻里	田原さおり
				IM第2組	西村 智子	
				IM第3組	古川 靖明	
				IM第4組	城戸総一郎	
				IM第5組	北埜 登	
				IM第6組	芳田 至弘	
RAC	迫谷 聡太					
地区関係者 ・当日受付	北川 忠嗣					
			10階EV前	朝田 全紀 (FS) 木原とも子 (FS)		
			本会議場	中	井上 家昌 北井 孝彦	
				入口	新井繁太郎 滝川 晃	
			1階	表 泰之 (NXT) 河田 恵樹 (NXT)		
司会	井上 善博(みどり)					
救護	土谷美佐子 (FS) 溝畑 洋子					

ロータリアンの行動規範

全会員(ロータリアンおよびローターアクター)には以下のことが求められる

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。これには、他者を尊重する言葉を使う、サポートを示す、温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する、多様性を重んじるといふ「ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン (DEI) の行動規範」を遵守することが含まれる。
3. ロータリーを通じて自分の職業スキルを生かし、地域社会や世界のほかの地域の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリー関連行事のすべての行動規範に従う。

(2023年4月理事会会合、決定114号)

部門別協議会 担当委員

部門	SAA	副SAA(設営・受付・記録)
会長・幹事部門	戸田 尊文	山崎 直人 須崎 洋一 (FS) 井上 善博(みどり) 山村 忠弘(みどり)
SAA・クラブ奉仕・クラブ研修リーダー部門	古川 靖明	表 康之 吉川 宏 井上 家昌
職業奉仕部門	西村 智子	北川 忠嗣 吉岡 泰造 (NXT)
国際奉仕・社会奉仕部門	迫谷 聡太	北埜 登 一由 麻里
青少年奉仕部門	田原さおり	滝川 晃 山本 行伸
ロータリー財団部門	城戸総一郎	芳田 至弘 大石 和紀 (NXT)
米山奨学部門	新井繁太郎	河村 幸司 杉林加一朗 (FS)
RAC部門	石田 肇	表 泰之 (NXT) 河田 恵樹 (NXT)

